化学(工学部・情報科学部)

化 学

必要ならば、原子量、アボガドロ定数 N_A および気体定数 R として次の値を使え。

H:1.0, C:12, O:16, Na:23, CI:35, Fe:56

 $N_{\rm A} = 6.0 \times 10^{23} / {\rm mol}$

 $R = 8.3 \times 10^3 \, \text{Pa} \cdot \text{L/(K} \cdot \text{mol)}$

I (配点 50)

次の文を読み、 $(1) \sim (8)$ の問いに答えよ。数値での解答は、**有効数字 2 桁**で示せ。

沸騰水に、質量パーセント濃度 32.2%の塩化鉄(\square)水溶液 1.00 g を加えて混ぜると、水酸化 鉄(\square)のコロイド粒子を含む溶液が得られた。この溶液をセロハン袋に入れ水中に浸しておくと、 $\frac{1}{2}$ コロイド粒子はセロハン袋の中にとどまり、小さい分子やイオンはセロハン袋の外に移る。この現象を利用して、水酸化鉄(\square)のコロイド溶液を精製した。 $\frac{1}{1}$ 精製した水酸化鉄(\square)のコロイド溶液に水を加えて $\frac{1}{2}$ Paであった。

水酸化鉄(皿)のコロイド溶液は、次のような性質を示した。 $_{iii}$) コロイド溶液に電極を浸して直流電圧をかけると、コロイド粒子は陰極のほうへ移動した。 $_{iv}$) コロイド溶液に少量の電解質を加えると沈殿が生じた。 $_{v}$) コロイド溶液に横から強い光線を当てると、光の進路が明るく輝いて見えた。また、 $_{vi}$) 限外(暗視野)顕微鏡を用いると、コロイド粒子が不規則に運動する様子を観察できた。

- (1) 沸騰水中で塩化鉄(Ⅲ)から水酸化鉄(Ⅲ)が生成する反応の化学反応式を記せ。
- (2) 水酸化鉄(Ⅲ)コロイドの精製過程で、セロハン袋の外の水に硝酸銀水溶液を加えると白色 の沈殿が生じた。この反応の化学反応式を記せ。
- (3) 下線部 i), iii) および iv) の現象を表す最も適切な語句を**解答群 1** からそれぞれ選び, 番号で記せ。

解答群1

- 塩析
- ② 透析
- ③ 凝析

- ④ 再結晶
- ⑤ 電解精錬
- ⑥ 電気泳動

- (4) 下線部ii) のコロイド溶液について、 $1) \sim 3$) の問いに答えよ。ただし、すべての 塩化鉄(Ⅲ)は水酸化鉄(Ⅲ)コロイド粒子に変化したものとし、浸透圧はファントホッフの法則 に従うものとせよ。
 - 1) コロイド溶液に含まれる水酸化鉄(Ⅲ)の質量は、計算上何gか。
 - 2) コロイド粒子のモル質量は、計算上何 g/mol か。
 - 3) コロイド粒子1個の中に平均何個の鉄(Ⅲ)イオンが含まれるか。
- (5) 下線部 v) および vi) で観察された性質をそれぞれ何というか。
- (6) 水酸化鉄(Ⅲ)のコロイド粒子を最も効果的に沈殿させる電解質を解答群2から1つ選び. 化学式で示せ。

解答群 2

塩化カルシウム 塩化ナトリウム 硝酸アルミニウム 硫酸マグネシウム リン酸ナトリウム

(7) コロイドでない物質を解答群3から1つ選び、番号で記せ。

解答群3

- ① 牛乳
- ② 墨汁
- ③ マヨネーズ ④ 飽和食塩水
- (8) コロイドに関する記述として、誤っているものを解答群4から1つ選び、番号で記せ。

解答群 4

- ① コロイド粒子の直径は、約 $10^{-5} \sim 10^{-3}$ m である。
- ② デンプンやタンパク質は分子量が大きいため、1分子でも コロイド粒子としてはたらく。
- ③ 雲は、エーロゾルとよばれるコロイドの一種である。
- ④ コロイド粒子を含む溶液をゾルという。

\prod	(配点	50)

次の文を読み、 $(1) \sim (4)$ の問いに答えよ。

原子,	分子,	イオンな	よどの構成	た粒子が規	則正し	く配列し	_た構	造をも	つ	固体を	結晶とい	うう。	構成
粒子間の	り結合の	しかたに	こよって,	次に示す	14種類0	の結晶に	こ分類	iされる	, 5 ₀				
金属約	吉晶は.	金属原子	こが結合し	てできた	に結晶でる	あり.		i	0	金属結	晶では、	価電	子は

特定の原子にとどまらず、結晶中のすべての原子に共有されながら、金属結晶中を移動する。 このような価電子をアという。

共有結合の結晶は、多数の原子が共有結合で結びつくことで形成され、

分子結晶は、分子が規則正しく配列した構造をもち、 iii 。 l。例えば、ヨウ素の結晶で は、ヨウ素分子が イ によって引き合い、規則正しく配列している。また、氷の結晶は、 1個の水分子に対して4個の水分子が □ □ □ によって引き合い, すきまの多い構造をとる。

イ | や | **ウ** | のような分子間にはたらく力や結合を分子間力という。

イオン結晶では、陽イオンと陰イオンが静電気力で引き合って結びついている。例えば、塩化 ナトリウムの結晶では、Na⁺と CI⁻がイオン結合によって規則正しく配列している。イオン結晶 は、 iv 。

(1) i $| \sim |$ iv | にあてはまる性質を解答群1から選び,番号で記せ。ただし, 重複して選んではいけない。

解答群1

- ① 固体では電気を通さないが、液体や水溶液になると電気をよく通す
- ② 硬くて、融点が非常に高い
- ③ 電気や熱をよく通し、展性・延性に富む
- ④ 軟らかくて、融点が低い
- (2) 共有結合の結晶を解答群2からすべて選び、番号で記せ。

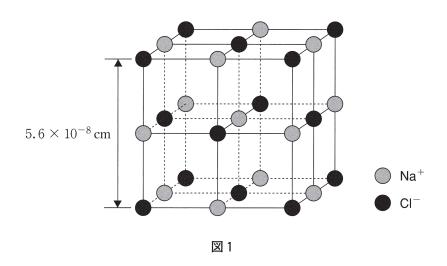
解答群 2

① フッ化ナトリウム ② 石英 ③ ダイヤモンド

④ 銀

⑤ ドライアイス ⑥ 酸化マグネシウム

- (3) ア \sim ウ にあてはまる最も適切な語句を記せ。
- (4) **図1**に,塩化ナトリウムの単位格子を示す。1) \sim 3) の問いに答えよ。ただし, $5.6^3 = 176$ とせよ。
 - 1)単位格子中に含まれるNa+は何個か。
 - 2) 単位格子の質量は何gか。有効数字2桁で示せ。
 - 3) 塩化ナトリウムの結晶の密度は何 g/cm^3 か。**有効数字 2 桁**で示せ。



Ⅲ (配点 50)

次の〔1〕および〔2〕の文を読み、(1)~(8)の問いに答えよ。構造式はすべて**例1**にならって記せ。

[1] 炭化水素の水素原子をヒドロキシ基で置換した化合物をアルコールという。また、酸素原子に2つの炭化水素基が結合した化合物をエーテルという。同じ分子式をもつアルコールとエーテルは、 ア 異性体であり、異なる性質を示す。

1-ブタノールには、1-ブタノール以外に **イ** 種類の **ア** 異性体がある。 そのうち、 **ウ** 種類はエーテルに分類される。

- (1) ア にあてはまる語句を記せ。
- (2) **イ** および **ウ** にあてはまる**整数**を記せ。
- (3) 同じ分子式のアルコールとエーテルを比べたとき,エーテルの性質として適切なもの を**解答群 1** から 1 つ選び,番号で記せ。

解答群1

- ① 水に溶けやすい。
- ② 沸点が低い。
- ③ 過マンガン酸カリウムで酸化される。
- ④ ナトリウムと反応する。
- (4) 1-ブタノールの異性体のうち、第三級アルコールの名称と構造式を記せ。

[2] アルケンをオゾン O_3 により分解(オゾン分解)すると、次のように炭素 - 炭素二重結合が切断され、アルデヒドまたはケトンが生成する。 $R^1 \sim R^4$ は、炭化水素基または水素原子を示す。

アルケンAをオゾン分解したところ,2種類の化合物BとCが生成した。Bは, $_{i}$ <u>空気</u> 中で加熱して表面を酸化した銅線をメタノールの蒸気に触れさせることによっても得られる。一方, \mathbf{C} は, $_{ii}$ <u>酢酸カルシウムの熱分解</u>によっても得られる。

Bは刺激臭のある無色の気体で、水によく溶けた。また、Bにフェーリング液を加えて加熱すると、 $_{iii}$ 赤色沈殿が生じた。一方、Cは芳香のある無色の液体で、水にも有機溶媒にもよく溶けた。また、Cにヨウ素と水酸化ナトリウム水溶液を加えて反応させると、特有の臭気をもつ $_{iiv}$ 黄色沈殿が生じた。

- (5) **B**および**C**の名称と構造式をそれぞれ記せ。
- (6) BおよびCについて、下線部i)およびii)で起こる反応の化学反応式を記せ。
- (7) 下線部iii) および iv) の化合物の化学式を記せ。
- (8) Aの名称と構造式を記せ。

例 1

$$\begin{array}{c} O \\ CH_3^-C-O^-CH_2 \\ H \\ C=C \\ H \\ CH_3^-CH^-CH_2 \\ CH_2^-C-CH_2^-C-OH \\ CH_2^-C-CH_2^-C-OH \\ O \\ O \\ \end{array}$$